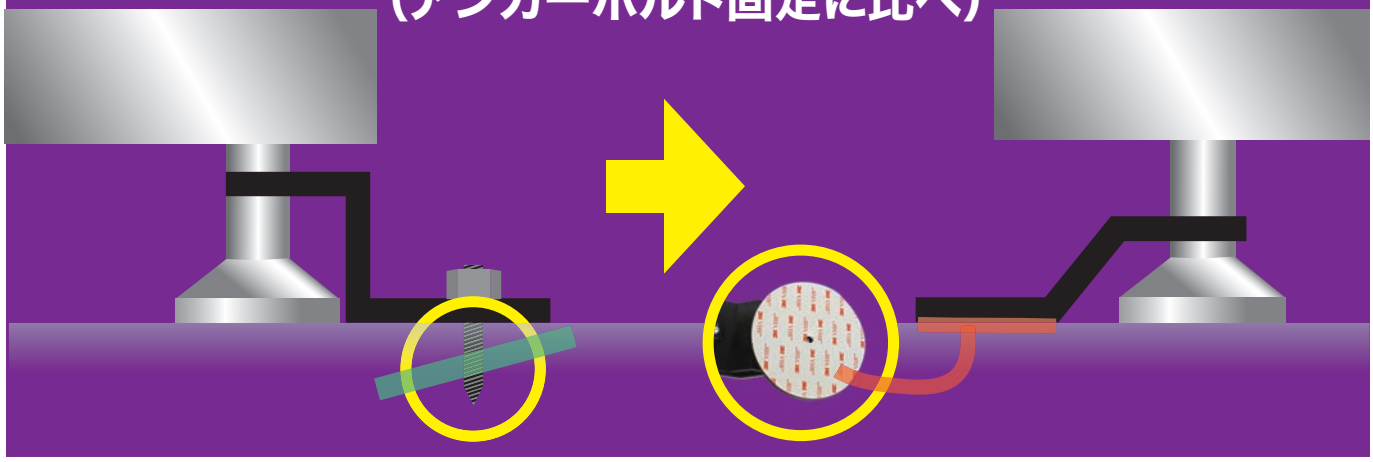
地震対策の設備固定には

アンカーボルト固定法をやめ両面接着固定法をお勧めします。

- 全ての設置工事の事前調査報告が厚生労働省から義務付けられました。
- 両面接着法の固定は工事に該当しない作業で報告義務対象外です。
- 最近アンカーボルト固定からの切替が増えています。

両面接着固定法のどこが良いのか

（アンカーボルト固定に比べ）



1.厚労省への事前報告義務無し

2.非破壊固定法のため、多くの利点有（詳細は裏面参照）

作業：事前調査報告、作業時間指定
作業時間制約少、特種作業者不要

性能：床の性能と躯体損傷

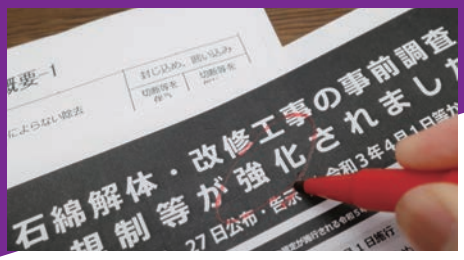
安心安全：クリーン、突起物危険少

工場設備地震対策／大手自動車メーカー電子工場、
大手電気メーカー、大手製薬メーカー等での実績あり。

LINTEC21

特許
出願中

貴社のコンプライアンス、義務履行は大丈夫ですか。
全ての工事に義務づけていることご存知ですか。



石綿（アスベスト）
総合情報ポータルサイト→

●2022年4月から大気汚染防止法改正により、アスベスト有無によらず全工事に適応。事前調査結果の報告が義務。

厚生労働省、都道府県労働局、労働基準監督署より

大気汚染防止法の改正により
天井・壁・床に工具を用いて開孔する場合
有資格者による事前確認が必要となります

“厚生労働省 アスベスト”“環境省 大気汚染防止法” で検索してください

工事でない作業には適応外

当社の両面接着材使用の固定は作業であり、工事ではない。

非破壊法のための多くの利点

		両面接着作業固定	アンカーボルト工事固定
1 作業	事前調査報告義務	作業のため義務無	義務有
	作業時間指定	就業時間内も可	騒音のため、就業時避け
	特種作業者不要	一般作業者で可	専任技術者依存
2 性能	床の性能	床の事前強度測定値維持可	破壊で不明、計算式担保
	躯体損傷	無し	可能性有
3 安心安全	クリーン	クラスに応じ	粉塵他大気汚染
	突起物危険少	危険無、床下固定可	ボルト突起危険
	公害	床破壊無、浸透無	切削油地下浸透

お問い合わせ

株式会社 リンテック21
www.lintec21.com

製造・販売：株式会社リンテック21
〒141-0022 東京都品川区東五反田2-5-2-805